

船木イズム

北海道 HOKKAIDO

新勢藤



ノルディックスキー世界選手権ジャンプ女子代表で今春、北海道メデイカル・スポーツ専門学校に入学した勢藤優花（18）が22日、恵庭市内の同校で本格始動した。同校の副校長でチームの監督を務めるのは98年長野五輪金メダルの船木和喜（39）。冬季日本人最多の金2つを持つ「伝説の男」の技術、経験を学び、18年平昌五輪まで駆け上がる。

ジャンプ伝説の男

あどけなさが残る表情が、グッと引き締まった。この日、勢藤が15、16年シーズンに向け、練習をスタートさせた。その横には選手兼監督の船木がじっと見守り、時折アドバイスを送った。練習前には「どうして世界に出て1年。経験不足は否めないが、独自の理論を作り上げ、冬季五輪で日本史上最多の金メダル2つを獲得した船木の経験と技術を、直接、目に触れ、感じられるのは、3年後の大舞台への近道となることは間違いない。船木は「今持っている理論を壊すことから始めたい。壊してから良いものを自分で拾い集める。自立して、引き出しを多く持つことが大事。後はピークをシーズンの後半に持って行けるように流れを伝えたい」と今後の指導方針を明かす。

さらに、勢藤は同校のスポーツ学科を専攻する。普段の授業でトレーニング法、体の仕組み、医療や栄養学などを学ぶ。自分の体を科学的、理論的に知ることが練習の効率が飛躍的に上がる。この「船木イズム」＋「IDトレ」が、世界の頂へと導いていく。「W杯を1年回って体力がないうつから技術のレベルアップができれば」と力を込める。

足は否めないが、独自の理論を作り上げ、冬季五輪で日本史上最多の金メダル2つを獲得した船木の経験と技術を、直接、目に触れ、感じられるのは、3年後の大舞台への近道となることは間違いない。船木は「今持っている理論を壊すことから始めたい。壊してから良いものを自分で拾い集める。自立して、引き出しを多く持つことが大事。後はピークをシーズンの後半に持って行けるように流れを伝えたい」と今後の指導方針を明かす。

さらに、勢藤は同校のスポーツ学科を専攻する。普段の授業でトレーニング法、体の仕組み、医療や栄養学などを学ぶ。自分の体を科学的、理論的に知ることが練習の効率が飛躍的に上がる。この「船木イズム」＋「IDトレ」が、世界の頂へと導いていく。「W杯を1年回って体力がないうつから技術のレベルアップができれば」と力を込める。

4月から練習、学業とともに、札幌での1人暮らし

目標ブレず「平昌」

勢藤は3月に旭川龍谷を卒業。新天地



◆昨季の勢藤の世界大会個人成績◆

年	月・日	大会	開催地（開催国）	順位
14	12・5	W杯	リレハンメル（ノルウェー）	②
1	10	W杯	札幌（日本）	⑤
	11	W杯	札幌（日本）	⑩
	18	W杯	札幌（日本）	⑩
	24	W杯	札幌（日本）	⑩
15	25	W杯	オーベルストドルフ（ドイツ）	⑩
	31	W杯	ヒンツェンバッハ（オーストリア）	⑦
	1・5	世J	アルマトイ（カザフスタン）	⑦
	14	W杯	リユブノン（スロベニア）	⑥
2	15	W杯	リユブノン（スロベニア）	⑥
	20	W杯	リユブノン（スウェーデン）	⑥
3	13	W杯	ファスロ（ノルウェー）	⑩
	13	W杯	ファスロ（ノルウェー）	⑩

【注】大会の世Jは世界ジュニア選手権、世界は世界選手権

船木（後方）のサポートを受けトレーニングする勢藤 ⑤指導する船木（左）と握手を交わす勢藤

日刊スポーツ
2015年4月23日掲載

沙羅と小中同級

◆勢藤優花（せとう・ゆろか）1997年（平9）2月22日、札幌市生まれ。幼少時に親の転勤で上川町へ。上川小1年の秋から競技を始め、上川中から旭川龍谷高に進学。高梨とは、小、中学の同級生で、バレーもともに学んだ。14、15年シーズンにW杯、世界選手権、世界ジュニア選手権に初出場。2月の世界ジュニア選手権団体では、銅メダルを獲得した。168センチ、55キロ。家族は両親と妹。

が始まった。慣れない生活に悪戦苦闘するものの「平昌五輪に出たい」と目標はぶれない。昨季のW杯個人総合は、幼なじみの高梨沙羅（クラレ）伊藤有希（土屋ホーム）岩淵香里（長野・松本大）に次ぐ日本勢4番目。W杯初代表から、世界選手権代表まで上り詰めたシンデレラ・ジャンパーが、強力な後押しを受け5輪まで飛躍する。

【松末守司】

スポーツニッポン
2015年4月23日掲載

勢藤「船木流」で平昌目指す

北海道メデイカル・スポーツ専門学校副校長直接指導

今春に北海道メデイカル・スポーツ専門学校（恵庭市）に進学したスキー・ジャンプ女子の勢藤優花（18）が22日、同校副校長でウイニングス部総監督を務める98年長野五輪金メダリストの船木和喜（39）から直接指導を受ける。

勢藤は3月に旭川龍谷を卒業。新天地

身長168センチ。体格に恵まれた勢藤への期待は大きい。昨季は、同じ上川町出身で幼なじみの高梨沙羅（18|クラレ）らとW杯に本格参戦。今年1月の個人第5戦（ドイツ・オーベルストドルフ）で11位。W杯総合では27位となった。18年平昌五輪を目指す勢藤が船木流で覚醒する。

（武田 政樹）

勢藤優花（せとう・ゆろか）1997年（平9）2月22日、北海道旭川郡上川町生まれの18歳。上川小1年秋からジャンプを始め、同級生の高梨沙羅と上川ジャンプ少年団に所属。今年2月に初代表の世界選手権（スウェーデン・ファルン）で31位。家族は両親、妹。168センチ、55キロ。



勢藤は3月に旭川龍谷を卒業。新天地

身長168センチ。体格に恵まれた勢藤への期待は大きい。昨季は、同じ上川町出身で幼なじみの高梨沙羅（18|クラレ）らとW杯に本格参戦。今年1月の個人第5戦（ドイツ・オーベルストドルフ）で11位。W杯総合では27位となった。18年平昌五輪を目指す勢藤が船木流で覚醒する。

（武田 政樹）

勢藤優花（せとう・ゆろか）1997年（平9）2月22日、北海道旭川郡上川町生まれの18歳。上川小1年秋からジャンプを始め、同級生の高梨沙羅と上川ジャンプ少年団に所属。今年2月に初代表の世界選手権（スウェーデン・ファルン）で31位。家族は両親、妹。168センチ、55キロ。